

点検お知らせランプ機能についてのご案内

令和3年8月1日の消費生活用製品安全法 施行令改正により、浴室用電気乾燥機・ビルトイン式電気食器洗機が特定保守製品から除外され、所有者に求められていた所有者登録及び点検を実施する責務が免除となりました。

**お客様ご自身で点検お知らせランプを「停止（解除）」いただけます。
解除方法は2ページ目以降をご覧ください。**

＜点検お知らせランプ機能＞

- ✓ 通常使用で10年相当経過後に、リモコンまたは本体機器の表示ランプで、点検時期をお知らせします。
- ✓ 点検（有料）がお済でない場合は、お知らせランプが表示します。製品の故障ではありませんので継続使用可能です。
- ✓ 令和3年7月31日までは点検をお受けいただいた際に点検お知らせランプの停止（解除）を行っていました。



製品の故障ではないので、ご安心ください！

こんな表示です

浴室用電気乾燥機の場合



壁リモコンに「88」表示、もしくは「点検」ランプが点灯。

【壁リモコン表示例】



停止時に「88」表示



「点検」ランプ点灯

ビルトイン式食洗機の場合



本体表示部に「標準・念入り・少量・乾燥・予約・低温」の4～6つのランプが同時点灯、若しくは「点検」ランプが点滅。

【本体表示例】



ランプ点灯



ランプ点灯

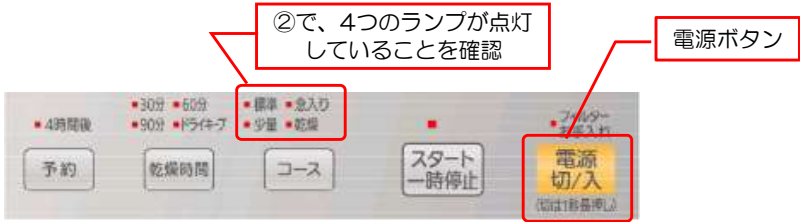
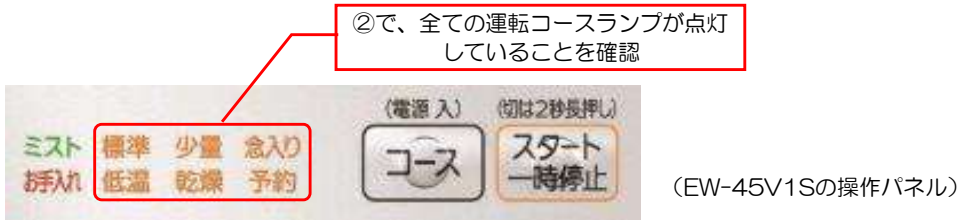
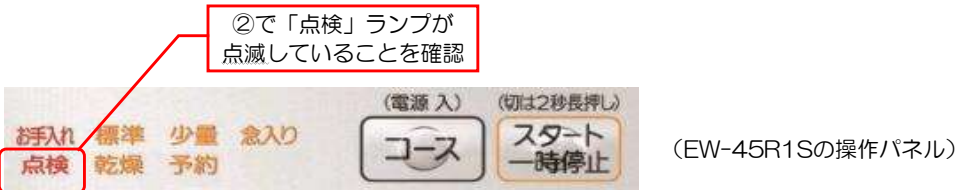
点検お知らせランプに関するQ&A

Q	長期使用製品安全点検制度とはなんですか？
A	平成21年4月1日より、改正消費生活用製品安全法(消安法)が施行されました。消費者自身による保守が難しく、経年劣化による重大事故の発生のおそれが高いものについて、消費者による点検その他の保守を適切に支援する制度として、長期使用製品安全点検制度が創設されました。「長期使用製品安全点検制度」は、メーカーに登録された所有者へ点検時期を知らせ、点検を促すことで事故を防止するための制度です。所有者登録をされた所有者のもとには、メーカー等から適切な時期に点検通知が届きます。なお、「長期使用製品安全点検制度」の対象製品は「特定保守製品」となります。(令和3年8月1日の消費生活用製品安全法 施行令改正により、浴室用電気乾燥機・ビルトイン式食器洗機は対象外となりました)
Q	なぜ点検お知らせ機能がついているのですか？
A	製品を長く使用していると、経年劣化により安全上支障を生じ事故に至る場合があります。所有者登録できなかったお客様にも点検を促進するために、製品に点検お知らせランプ機能を搭載し安全活動に取り組んでいます。
Q	このまま使用できますか？
A	一般的なご使用で、10年相当の設計標準使用期間に達した際に、安全のため点検お知らせランプで点検時期をお知らせするものです。故障ではなく、そのままお使いいただくことができます。
Q	お知らせランプ表示を停止（解除）させることはできますか？
A	お客様自身で表示を停止（解除）することができます。「解除方法（2ページ目以降）」をご確認ください。 また、お客様のご要望に応じ、点検（有料）を実施致します。点検をお受けいただいた際には、停止する設定を行います。
Q	点検期間を過ぎていますが、点検できますか？
A	点検期間を過ぎててもご要望に応じて点検いたします。点検の結果、整備が必要と判断された場合であっても、補修用部品の保有期限を過ぎていないと修理ができない場合があります。あらかじめご了承をいただいた上で対応をさせていただきます。
Q	点検制度や料金はどこで確認できますか？
A	三菱電機ウェブサイト（長期使用製品安全点検制度）でご確認いただくか、下記にお問い合わせください。 URL : http://www.mitsubishielectric.co.jp/tenken/index.html 三菱電機点検制度のお客様相談窓口 フリーダイヤル 0120-490-499 受付時間 : 平日 9:00~12:00、13:00~17:00（当社休日を除く）

<ビルトイン食器洗い乾燥機 点検お知らせランプの解除方法>

- ✔ 点検お知らせランプの解除方法は、機種シリーズによって異なります。
 下表から該当するタイプの解除方法の手順を参照ください。
 (※EW-BP45シリーズ、EW-CP45シリーズには点検お知らせランプは搭載されておりません。)
- ✔ 下記の解除手順は、必ず点検お知らせランプが点灯・点滅してから実施してください。
 (※点灯・点滅する前は、下記の解除手順では停止(解除)できませんのでご注意ください。)

■設定解除方法

機種シリーズ	設定解除方法
EW-DP45シリーズ	<p>①「電源」ボタンを押して電源をオンする。 ②運転コースランプ(標準、念入り、少量、乾燥)の4つが全て点灯していることを確認する。 ③「電源」ボタンを4秒以上長押しする。(必ず電源切/入ボタンを押してください。) ④解除を受けると、ブザー音「ピーピー」が4回鳴る。解除後は電源オフになる。 ⑤「電源」ボタンを押して電源をオンし、運転コースランプが一斉点灯しなくなったことを確認する。</p> <p>注) ②で運転コースランプ全てが点灯していない時は、まだ点検時期に入っていないか、すでにお知らせ機能解除済みです。お知らせ機能の解除は、運転コースランプが全て点灯しているときに行ってください。</p> 
EW-45V1シリーズ EW-45H1シリーズ EW-45L1シリーズ	<p>①「コース」ボタンを押して電源をオンする。 ②運転コースランプ全て点灯していることを確認する。 EW-45V1の運転コースランプ：標準、少量、念入り、低温、乾燥、予約の6つ EW-45H1の運転コースランプ：標準、念入り、低温、乾燥、予約の5つ EW-45L1の運転コースランプ：標準、念入り、低温、乾燥、予約の5つ (運転コースランプ全てが点灯していない時は、以降の解除操作は行わないでください。) ③「スタート/一時停止」ボタンを6秒以上長押しする。 ④受け付けると、途中2秒後に「ピー」が1回鳴りランプ表示が消え、そのまま押し続けると、再度ブザー音「ピー」が1回鳴る。解除後は電源オフになる。 ⑤「コース」ボタンを押して電源をオンし、運転コースランプが一斉点灯しなくなったことを確認する。</p> <p>注) ②で運転コースランプ全てが点灯していない時に③の操作を行うと、運転コースランプのいくつかが点滅したまま、電源が切れない状態になります。この時は「スタート/一時停止」を2秒長押しして強制的に電源をオフしてください。点検お知らせ機能の解除は、運転コースランプ全てが点灯してから行ってください。</p> 
EW-45R1シリーズ EW-45R2シリーズ EW-45LD1シリーズ EW-45MD1シリーズ EW-45RD1シリーズ	<p>①「コース」ボタンを押して電源をオンする。 ②「点検」ランプが点滅していることを確認する。 (点検ランプが点滅していない時は、以降の解除操作は行わないでください。) ③「スタート/一時停止」ボタンを6秒以上長押しする。 ④受け付けると、途中2秒後に「ピー」が1回鳴りランプ表示が消え、そのまま押し続けると、再度ブザー音「ピー」が1回鳴る。解除後は電源オフになる。 ⑤「コース」ボタンを押して電源をオンし、点検ランプが点かなくなっていることを確認する。</p> <p>注) ②で「点検」ランプが点滅していない時に③の操作を行うと、運転コースランプのいくつかは点滅したまま、電源が切れない状態になります。この時は「スタート/一時停止」を2秒長押しして強制的に電源をオフしてください。点検お知らせ機能の解除は、必ず「点検」ランプが点滅してから行ってください。</p> 

〈浴室用電気乾燥機（バス乾燥・暖房・換気システム） 点検お知らせランプの解除方法〉


点検お知らせランプの解除方法は、コントロールスイッチ（リモコン）の仕様によって異なります。
下表から該当するタイプの解除方法の手順を参照ください。

■設定解除方法

コントロールスイッチ（リモコン）の種類	製品形名	壁リモコン形名	解除方法
 <p>※デザインに若干の相違はあります。</p>	<p>〈天井取付タイプ〉</p> <p>V-121/122/123BZシリーズ V-122/123BZLシリーズ V-221/222/223BZシリーズ WD-121BZMDシリーズ WD-221BZMDシリーズ V-142/143BZシリーズ V-142/143BZLシリーズ V-242/243BZLシリーズ V-271/273BZシリーズ</p>	<p>点検お知らせランプ 〈88表示タイプ〉</p> <p>P-121SWシリーズ P-123SWLシリーズ P-221SWHシリーズ P-121SWMシリーズ P-143SWシリーズ P-273SWMSシリーズ</p>	解除方法【A】
	<p>〈天井取付（換気連動）タイプ〉</p> <p>WD-120BZR WD-220BZR</p>	<p>点検お知らせランプ 〈88表示タイプ〉</p> <p>P-120SWシリーズ</p>	解除方法【B】
<p>〈aタイプ〉 〈bタイプ〉</p>  <p>※機種によってデザインに若干の相違があります。</p>	<p>〈天井取付タイプ〉</p> <p>V-141BZシリーズ V-241BZシリーズ</p>	<p>点検お知らせランプ 〈点検ランプ点灯タイプ〉</p> <p>P-141SWシリーズ</p>	解除方法【C】
	<p>〈壁掛けタイプ〉</p> <p>V-241BK-RN</p>	—	解除方法【D】
	<p>〈天井取付（小型）タイプ〉</p> <p>V-251BZシリーズ</p>	—	解除方法【E】
	<p>〈壁掛けタイプ〉</p> <p>V-161BKA-RN</p>	—	点検お知らせランプはありません

<解除方法A>

- ✔ タイマーの表示部は、「赤」点灯、もしくは「赤」点滅します。
- ✔ 途中で操作がわからなくなった場合や間違えた場合は「停止」を押して、手順1からやり直してください。

手順	内容	
1	<ul style="list-style-type: none"> • 運転を停止します。 ⇒ 「停止」を3秒以上長押しします。 ※製品の使用時間が、約10年相当を超えている場合に、表示部に「88」が点灯しています。 	
2	<ul style="list-style-type: none"> • 解除モードに入ります。 ⇒ 「停止」を押しながら「24時間換気」を3秒以上長押しします。(ブザー音：ピー) 	
3	<ul style="list-style-type: none"> • 識別番号「C-01」が表示されます。 ※「識別番号」と「データ」が、数秒ごとに交互に表示されます。 ※「データ」の表示は、解除操作に関係ありません。 	
4	<ul style="list-style-type: none"> • 「▲すすむ」または、「▼もどる」を押して、識別番号「C-30」を表示させます。 「C-30」と「データ」は、数秒ごとに交互に表示されます。 「88」点灯時の表示データ：「00 01」 「88」非点灯時の表示データ：「00 00」 	
5	<ul style="list-style-type: none"> • お知らせランプを解除します。 ⇒ フィルター清掃「リセット」ボタンを3秒以上長押しします。(ブザー音：ピー) ※「C-30」に表示される「データ」は、「00 00」となります。 	
6	<ul style="list-style-type: none"> 「停止」を押し、終了します。 停止をおすと、一旦「88」が点灯し、その後消えます。 「88」表示が点灯していた場合は、消えたことを確認してください。 	

＜解除方法B＞

- ✓ タイマーの表示部は、「赤」点灯、もしくは「赤」点滅します。
- ✓ 途中で操作がわからなくなった場合や間違えた場合は「停止」を押して、手順1からやり直してください。

手順	内容	
1	<ul style="list-style-type: none"> ・運転を停止します。 ⇒「停止」を3秒以上長押しします。 ※製品の使用時間が、約10年相当を超えている場合に、表示部に「88」が点灯しています。 	
2	<ul style="list-style-type: none"> ・コントロールスイッチのカバーを外します。 ⇒マイナスドライバー等で、下部の2か所のスリット（赤丸部）に斜め下方から差し込み片側ずつツメを外します。カバーを取り外すときは、上方向にずらしてツメ部から外します。 ※カバーのスリット部周辺は破損しやすいため取り扱う際は十分に気を付けて作業してください。傷や破損の保証はお受けいたしかねます。 	
3	<ul style="list-style-type: none"> ・解除モードに入ります。 ⇒カバーを外した状態で、右下「A」を押しながら、左下「B」を3秒以上長押しします。（ブザー音：ピー） 	
4	<ul style="list-style-type: none"> ・識別番号「C-01」が表示されます。 ※一度「識別番号」が表示されるとその後は、「識別番号」と「データ」（4桁の文字と数字）が、数秒ごとに交互に表示されます。 	
5	<ul style="list-style-type: none"> ・左上「C」または、右上「D」を押して、識別番号「C-30」を表示させます。 「C-30」と「データ」は、数秒ごとに交互に表示されます。 「88」点灯時の表示データ：「00 01」 「88」非点灯時の表示データ：「00 00」 	
6	<ul style="list-style-type: none"> ・お知らせランプを解除します。 ⇒「E」ボタンを3秒以上長押しします。（ブザー音：ピー） ※「C-30」とび表示される「データ」は、「00 00」となります。 	
7	<ul style="list-style-type: none"> 「停止」を押し、終了します。 停止をおすと、一旦「88」が点灯し、その後消えます。「88」表示が点灯していた場合は、消えたことを確認してください。 コントロールスイッチに取り外したカバーを嵌め込み取り付けます。 	

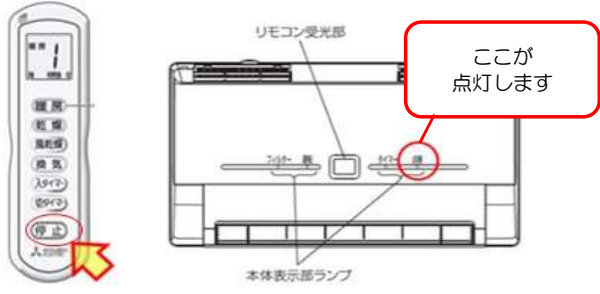
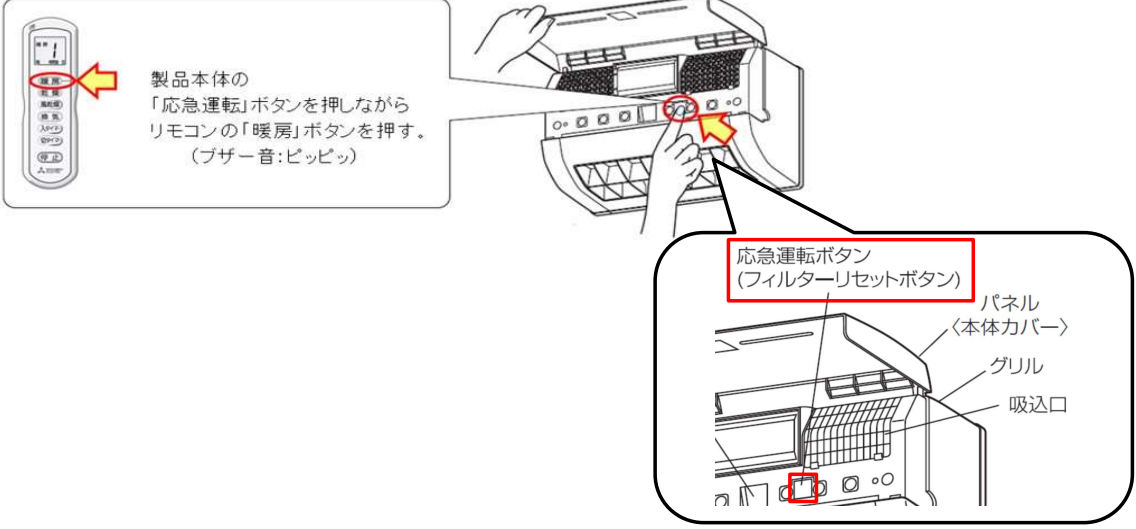
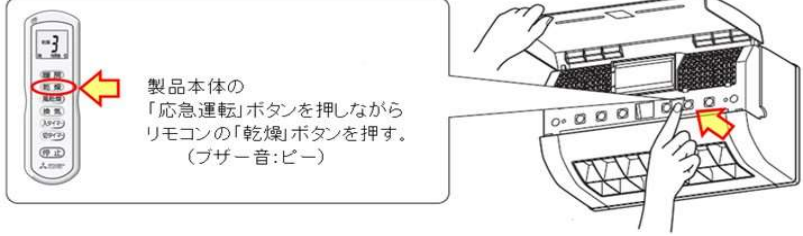
〈解除方法C〉

🟢途中で操作がわからなくなった場合や間違えた場合は「停止」を押して、手順1からやり直してください。

手順	内容	〈aタイプ〉	〈bタイプ〉
1	<ul style="list-style-type: none"> • 運転を停止します。 <p>⇒停止を一度短く押します。(ブザー音：ピッ) その後、停止を3秒以上長押ししてください。(ブザー音：ピー)</p> <p>※製品の使用時間が、約10年相当を超えている場合は、「点検ランプ(赤色)」が点灯します。</p>		
2	<ul style="list-style-type: none"> • 解除モードに入ります。 <p>⇒「停止」を押しながら、「リセット」を6秒以上長押しします。(ブザー音：ピー)</p>		
3	<ul style="list-style-type: none"> • 「24時間換気^{※1}」ランプ、「タイマー(残り時間)^{※2}」ランプが点灯します。「風乾燥」ランプが点灯する場合があります。 <p>※1：bタイプは、24時間ランプがありませんがaタイプと同じ個所が薄っすら光ります。</p> <p>※2：「タイマー(残り時間)」ランプが、いずれかのランプが点灯します。(複数点灯することもあります。)</p>		
4	<ul style="list-style-type: none"> • お知らせランプを解除します。 <p>⇒「リセット」ボタンを6秒以上長押しすると、点検ランプが消灯します。(ブザー音：ピー)</p> <p>3項で「風乾燥」ランプが点灯していない場合「風乾燥」ランプが点灯しますが、解除操作と関係ありません。</p>		
5	<p>「停止」を押して、終了します。</p> <p>「点検」ランプが点灯していた場合は消えたことを確認してください。</p>		

<解除方法D>

✔途中で操作がわからなくなった場合や間違えた場合は「停止」を押して、手順1からやり直してください。

手順	内容	
1	<ul style="list-style-type: none"> • 運転を停止します。 ⇒リモコンの「停止」を押します。 <p>製品の使用時間が、約10年相当を超えている場合は、「点検ランプ」が点灯しています。</p>	
2	<ul style="list-style-type: none"> • 解除モードに入ります。 ⇒製品本体の「応急運転」ボタンを押しながらリモコンの「暖房」ボタンを押します。 ブザー音がピピッと鳴り、「フィルター」、「タイマー」、「点検」ランプが点滅します。 	
3	<ul style="list-style-type: none"> • お知らせランプを解除します。 ⇒製品本体の「緊急運転」ボタンを押しながらリモコンの「乾燥」ボタンを押す。 ブザー音（ピー）が鳴り、点検ランプが解除されます。 	
4	<p>「停止」を押して、終了します。</p> <p>「点検ランプ」が点灯していた場合は消えたことを確認してください。</p>	

<解除方法>

途中で操作がわからなくなった場合や間違えた場合は「停止」を押して、手順1からやり直してください。

手順	内容	
1	<ul style="list-style-type: none"> 運転を停止します。 ⇒停止を一度短く押します。 (ブザー音：ピッ) その後、停止を3秒以上長押しします。 (ブザー音：ピッ) <p>※製品の使用時間が、約10年相当を超えている場合は、「点検ランプ（赤色）」が点灯します。</p>	
2	<ul style="list-style-type: none"> 解除モードに入ります。 ⇒リモコンの「停止」を押しながら「リセット」を6秒以上長押しします。 (ブザー音：ピッ) <p>※リモコン表示部 「換気」・「設定」・「0」が点灯</p> <p>※本体表示部 点検ランプが点滅</p>	
3	<ul style="list-style-type: none"> リモコンの「切タイマー」を押します。 (ブザー音：ピッ) <p>※リモコン表示部「0」が「1」となります。</p> <p>※本体表示部のランプが点灯します。 本体表示部のランプ点灯は、1か所または、複数点灯します。 (解除操作と関係ありません。)</p>	
4	<ul style="list-style-type: none"> お知らせランプを解除します。 ⇒リモコンの「リセット」を6秒以上長押しします。 (ブザー音：ピッ) 	
5	<p>リモコンの「停止」を押して、終了します。</p> <p>「点検」ランプが点灯していた場合は消えたことを確認してください。</p>	